

石巻川開き会場で清掃奉仕

「動くごみ箱」活躍

○：耕人塾の中高生

石巻専修大の人間力育成講座「耕人塾」で学ぶ中高生が1日、石巻川開き祭りの会場となった中心市街地でごみの回収作業に汗を流した。

約20人が参加。2人一

組でリュックサックの形にした「動くごみ箱」を背負って動き回り、燃えるごみの回収に貢献した。

石巻市門脇中2年阿部修真さん(13)は、東松島



動くごみ箱を背負い、回収を呼び掛ける塾生

市矢本二中2年阿部航大さん(13)と一緒に行動。「声を掛けてもらいたいがらごみを入れてもらえた」と笑顔で話した。

「川開きまつりゴミ・ゼロ・ボランティア事務局」がJR石巻駅前など3カ所に設置したゴミステーションには、専用の①カン②ビン③ペットボトル④雑誌類⑤燃やせるごみーの箱に加え、水切りバケツが用意され、市民や観光客に分別などの協力も呼び掛けた。

県産業廃棄物協会石巻支部の役員らも作業に参加した。